



「バイバイ」と追いかけてくる小学生たち。鮮やかなピンクの制服を着て、給食用のコップを手に、どこまでも笑顔で手を振り続けてくれる。村の学校では、外国人はとても珍しく、みんな興味津々。

【2009年4月16日 ウガンダ国ムベンデ県 加藤克也】



お昼休みの小学校の教室。教室に残っていた子どもたちは、これからグラウンドに遊びに行くところ。どっしりとしたレンガ造りの教室では、大きな黒板と長椅子が子どもたちの学びを支えている。

【2009年4月19日 ウガンダ国ムベンデ県 加藤克也】



手作りの紐ブランコで遊ぶ少女。木の枝に紐を縛り付けて作ったブランコ。身近にあるものを使って、何でも遊び道具に変えてしまう。

【2009年4月28日 ウガンダ国ムベンデ県 加藤克也】



汲んだ水を運ぶ兄弟姉妹。頭に乗せて運んでいる水は約 20 リットル。1 日数回、丘の下にある井戸から水を汲んでくるのは子どもたちの仕事。この水は、料理や洗濯、体拭きなどに使う。

【2009 年 8 月 24 日 ウガンダ国ムベンデ県 加藤克也】



タンクに溜まった雨水を汲む少女。雨が降ると、トタンの屋根から流れた雨が、雨樋から棒をつたいタンクに水が溜まっていく。井戸が遠い、高台にある家庭にとって、雨水は貴重な生活水。

【2009年11月6日 ウガンダ国ムベンデ県 加藤克也】



ため池に溜まった水を汲む子どもたち。カメラを向けると、キラキラの笑顔を見せてくれた。実は、この50m右と50m左には数年前にNGOによって作られた井戸が、維持管理されずに壊れ、放置されたままになっていた。

【2010年1月21日 ウガンダ国ムベンデ県 加藤克也】



小学校の給食風景。毎日同じメニューだが、ポシヨ（トウモロコシの粉と水を練ったもの）と豆を手づかみで豪快に食べる。お腹が空いた子どもたちにとって、笑顔が耐えない時間。

【2010年6月28日 ウガンダ国ムベンデ県 加藤克也】



トマト売りの少年。屈託のない笑顔で街を歩き回り、「トマト買ってよー」と自分の家の畑で取れた新鮮な大きいトマトを売っている。子どもは貴重な働き手で、学校に通えていないこともある。

【2010年9月4日 ウガンダ国ムベンデ県 加藤克也】